

第19回 理事会議事録

2019年5月23日(土) 10:00 - 11:00

日 期 土  
時 間 10:00 - 11:00  
場 所 大正大学

出席者 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆  
欠席者 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆  
出席者 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆  
欠席者 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆 佐藤 隆

第19回 理事会議事録

本日の議事は、理事の定数確保、役員候補の選定、会費の徴収、広報活動の推進、新卒生の就職支援、学生生活の充実、社会貢献活動の推進、その他重要事項について話し合った。

議事録

1. 理事会の開催  
2. 議事録の承認  
3. 理事の定数確保  
4. 役員候補の選定  
5. 会費の徴収  
6. 広報活動の推進  
7. 新卒生の就職支援  
8. 学生生活の充実  
9. 社会貢献活動の推進  
10. その他重要事項

議事録

1. 理事会の開催  
2. 議事録の承認  
3. 理事の定数確保  
4. 役員候補の選定  
5. 会費の徴収  
6. 広報活動の推進  
7. 新卒生の就職支援  
8. 学生生活の充実  
9. 社会貢献活動の推進  
10. その他重要事項

議事録

1. 理事会の開催  
2. 議事録の承認  
3. 理事の定数確保  
4. 役員候補の選定  
5. 会費の徴収  
6. 広報活動の推進  
7. 新卒生の就職支援  
8. 学生生活の充実  
9. 社会貢献活動の推進  
10. その他重要事項

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

本協会は、オリエンテーリングの普及と発展を目的として、全国にわたって活動を行っています。今年度は、新卒生の就職支援、学生生活の充実、社会貢献活動の推進など、重要な課題に取り組んでいます。

## 第19回理事会議事録

1. 開催日 2019年2月23日(土) 10:05-17:00
2. 開催地 立正大学品川校舎
3. 出席  
理事 山西哲郎 信原 靖 藤井範久 伊藤好信 木村佳司 高野由紀 平島俊次  
楠見耕介 愛場庸雅 藤島由宇 村越 真 島津 弘 荻田育徳 奥田健史  
大里真理子 瀬川 出(11時以降出席)  
(欠席) 羽鳥和重 遠藤匠真 茅野耕治 新帯 亮  
監事 尾上秀雄 (欠席)齋藤和助  
記録 高村 卓
4. 議長 定款に従い、山西会長が議長となり開会した
5. 議事録署名人 定款に従い、山西会長、尾上監事を指名した。

### 審議事項

#### 第1号議案 2019年度事業計画書(案)及び収支予算書(案)

事務局から、2019年度の事業計画と収支予算を説明後、質疑応答に入った。

事業計画案に対して、ねんりんピックへの参加促進を追加。その他、語句の修正、大会回数の修正等が出された。

第45回全日本オリエンテーリング大会について、進行状況等を説明後、業務委託契約または覚え書き締結することを確認した。その上で事業計画原案に対する修正案は提出されなかった。

収支予算案のうち、UNIVAS(大学スポーツ協会)の加盟金の収支額の修正があった。

予算書の支出に1万円とあり、10万円が正当と修正。収入については、日本学連が負担する事になっている、科目を設けて10万円を入れる事になった。

以上、審議の結果、出席理事15名全員が賛成し承認された。

#### 第2号議案 競技規則の改定について [平島理事提案]

・エリートクラス出場資格、Bクラスの年齢規定、公認大会開催時に既存のテレイン/地図の利用、全日本リレーにおける連合チーム、スプリント大会で設置するクラス、IOF競技規則2019における改正対応、全日本大会の参加費等について説明した。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事15名全員が賛成し承認された。

当初一緒に提案された「失格について、アピール(上訴)について、スタート地区の地図の配布及び時計の設置については、審議事項から外し、保留する修正動議が出された。

JSA(日本スポーツ仲裁機構)の裁定が決定してから検討することになった。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事15名全員が賛成し承認された。

#### 第3号議案 謝金規程・旅費規程の改定について [平島理事提案]

旅費規程の内、基本は公共機関の利用だが、やむを得ない事由がある場合に限り自家用車の使用を承認。旅費規程、謝金規程とも、語句の修正をする。

以上、審議の結果、出席理事15名全員が賛成し承認された。

#### 第4号議案 コーチ制度への移行について [事務局提案]

コーチ制度移行について周知後、スポーツ協会との打ち合わせで、移行についての方法に変更ができたことを説明した。当協会内の移行講習会だけでは移行できないこと。移行する方は、カリキュラムの大幅な変更に伴いスポーツ協会の共通科目の受講が必要な事を説明した。

移行予定に変更ができたが、移行することについては進めて行くことを確認した。

以上、審議の結果、採決を行い出席理事15名全員が賛成し承認された。

第5号議案 普及教育委員会の改組について [木村理事提案]

コーチ制度への移行に伴い、指導者関係の組織に改組することにした。100キロコンペ、パーマネントコース関係については、事務局で対応。  
以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

第6号議案 組織・運営の見直しのためのWGについて [村越理事提案]

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し、原案通り承認された。

第7号議案 スプリント大会の検討を行うWGの設置について [瀬川理事提案]

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し、原案通り承認された。

第8号議案 ノミネーションWGの設置について [大里理事提案]

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し、原案通り承認された。

第9号議案 オリエンテーリング宣言検討のWG設置について [木村理事提案]

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し、原案通り承認された。

第10号議案 日本スポーツ仲裁機構(JSAA)に関わる費用について [大里理事提案]

現在、全日本スプリント大会における提訴についての裁定に対して、JSAAに仲裁が出されていること、その費用が以下のように掛かることが説明された。

・初期費用 30万円+追加費用上限 30万円

以上、審議の結果、採決を行い出席理事15名が賛成、1名が反対したが、賛成多数で承認された。

その他必要事項として以下のことが提案された。

・自動応諾で次回JSAA費用が発生したとき

スポーツ仲裁規程を改定し、費用についての規定を追加する。

・現在の仲裁裁定の関係で、答弁書の理事への配布について

答弁書は、理事全員に紙で配布・郵送する。(理事以外への拡散防止のため)

以上、審議の結果、採決を行い出席理事16名全員が賛成し承認された。

・JSAA対応チームに以後の対応を委任することについて

対応チーム「大里、村越、平島、茅野(候補・意思を確認する)

以上、審議の結果、採決を行い出席理事15名が賛成、1名が反対したが、賛成多数で承認された。

報告事項

- 1 第45回全日本オリエンテーリング大会の準備状況について [村越理事]
- 2 定款の一部改訂について [事務局]
- 3 公認大会WGの中間報告 [奥田理事]
- 4 WMG2021の準備状況について(スケジュールと委員会会則) [平島理事]
- 5 ISOM2017の運用について [平島理事]
- 6 JOA ホームページの移行について [事務局]
- 7 オフィシャルパートナーについて [大里理事]
- 8 事務局の新会館への移転時期を6月6日を予定と報告 [事務局]
- 9 2019年度の理事会等の日程について(案)
  - 5月初旬：業務執行理事連絡会
  - 5月25日：理事会
  - 6月9日：社員総会
  - 7月：業務執行理事連絡会
  - 9月：業務執行理事連絡会
  - 9月：理事会+委員長会議

- 11月：業務執行理事連絡会
- 1月：業務執行理事連絡会（対面）
- 2月：理事会

以上



第19理事会 平成31年2月23日

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

議事録署名人

監事

尾上 秀雄

尾上 秀雄



理事会議長

山西 哲郎

山西 哲郎

